

事務事業 No./名称	■サービス部門 環境-15 鳥獣保護管理対策事業					タイムスコード及び個別事業名		
	□支援部門					1347	鳥獣保護管理対策事業	
主管課	環境保全課		関連課					
分野名	みどり							
目標 (目標値)	野生鳥獣の保護及び適正な管理							
人口等の データ	データ区分	21年度	20年度	備考				
	人口	176,669人	176,484人	・各年4月1日 (住民基本台帳)				
	世帯数	78,131世帯	77,430世帯					
運営資源 状況	決算値	4,145千円	5,732千円					
	(国・県)	1,900千円	1,900千円					
	(負担金等)							
	(一般財源)	2,245千円	3,832千円					
	人員配置数	2.0人	2.0人					
	人件費	17,749千円	17,837千円					
	協働の パートナー	鳥獣保護協力員 鎌倉自主探鳥会	鳥獣保護協力員 鎌倉自主探鳥会					
事務事業 運営経費	総事業費	21,894千円	23,569千円	20年度	200匹	363匹		
	市民1人当 りの経費	124円	134円	21年度	290	343		
	対象者1人 当りの経費			22年度	440			
				23年度	440			
ベンチマー ク(県内外自 治体や民間 団体との比 較値)	団体名	鎌倉市	横須賀市	逗子市	三浦市	葉山町	最終年度 (年度)	
	タイムリス捕獲数	343	1,030	181	12	960		
創意・工 夫・課題等 改善状況	課題・問題 点	(21年度事務事業を実施するうえでの課題・問題点は、どのようなことでしたか) ・有害外来動物に対し、捕獲目標の目安となる生息数の把握など、情報の共有化とともに広域的な 対策の必要がある。 ・野生動物への餌付け行為の抑止を図る必要がある。						
	創意・工 夫・課題等 の改善点 21年度の 成果	(課題・問題点についてどのような創意工夫、改善をしましたか。また、どのような成果がありましたか) ・横須賀三浦地域鳥獣対策協議会を構成している県及び4市1町と農協等関係団体が協力し、外来 生物学習会の開催や、エサの少なくなる冬季に広域的な一斉捕獲を実施した。 ・捕獲協力の呼びかけに、約300人の方が捕獲従事者として協力していただき、捕獲目標が達成で きた。						
	未解決の課 題・問題点	(21年度事務事業の取組において対応(解決)できなかったものはどのようなことですか) ・アライグマについて、捕獲目標の目安となる必要捕獲努力量の算出。 ・野生動物への餌付け行為の抑止の徹底。						
	今後の方針 (対応・改 善)	(上記対応できなかった課題・問題点について今後どのように対応(改善)していきますか) ・広域的な対応が必要な事項については、引続き県に調整を要請していく。 ・野生動物への餌付け行為の抑止に向け、トビ、タイムリスなどへの餌付け自粛を促す広報テー プを流したり、自治町内会に野生動物への餌付け防止等と呼びかけるチラシの回覧をお願いするな ど、啓発を継続していく。						
一次評価(課長評価)				二次評価(部長評価)				
A:充実又は拡大 B:現状のまま継続 C:統合又は縮小 D:廃止又は休止 E:事業完了								
評価結果	改善の必要性	タイムリス等の防除について、広域的な 対応を図るとともに、23年3月31日 で期間が満了する鎌倉市クリハラ リス防除実施計画について、 継続的な被害防除のために 引続き適合確認の申請を行う。			評価結果	改善の必要性	有害外来生物の防除については、 県及び近隣市町と共通の理 解を深めながら、連携を図 る。また、野生動物への 餌付け行為の抑止に向け 啓発を推進する。	
B	有				B	有		
課長名	黒岩 弘之			部名・部長名	環境部 相澤 千香子			